

危機管理課からお知らせ

大雨・洪水警報の危険度分布がスマートフォンで確認できます

気象庁 ☎03(3212)8341 FAX03(6689)2917

危険度分布とは

雨による災害の危険度を地図上にリアルタイムで5段階に色分けして表示するもので、10分ごとに更新されます。今後の雨の予測やほかの地域の危険度分布なども確認できるので、大雨警報や洪水警報が発令されたときや強い雨が降ってきたときに、避難が必要になるかどうかなどの判断に役立ちます。現在、土砂災害・浸水害(大雨)・洪水害の3つの危険度分布が公表されています。

危険度分布の色分け



紫	極めて危険	← 重大な災害がすでに発生しているおそれ
うす紫	非常に危険	← 重大な災害が数時間以内に発生するおそれ
赤	警戒	
黄色	注意	
白	今後の情報などに留意	

※洪水情報の危険度分布の「今後の情報等に注意」は水色

危険度分布の見方、使い方

- 1 スマートフォンで気象庁ホームページにアクセスし、危険度分布のバナーをタップ
- 2 危険度分布が表示されるので、現在の状況を確認後、左上のリストをタップ
- 3 今後の雨の予報やほかの地域の危険度分布を確認し、避難するかどうかなど今後の方針を決める

